

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童支援センターえがお		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 10日		～ R7年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 90人	(回答者数)	33人
○従業者評価実施期間	R7年 1月 28日		～ R7年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	4人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動発達の専門家集団として、運動発達からつながる感情や心、学習支援への繋がりをさらに地域に公開していき、地域全体が発達支援の分野で子ども主体にや子どもファーストになれるような大人を創っていけること。	発達支援コーチという専門資格(民間資格)の有資格者を増やすために、当法人の職員だけでなく地域公開型として、地域の保護者や保育園の先生、療育支援事業所の職員に受講いただき、地域に当法人が主体とする専門的療育の考え方をお伝えしたりしています。	施設内の茶話会・勉強会では、利用者の保護者を対象に実際に身体を動かして変化を感じてもらうこと、地域の子ども園や小学校に行き、運動療育を体験してもらうことを通して、身体を動かすことの楽しさ、運動から感情や心、学習支援に繋がっていくことを伝えていきます。
2	地域の幼稚園等に運動発達の教室を行っている部分や、発育発達講演会などの依頼が多い専門的集団として、官民共同の療育の質の向上のために今後も地域公開のイベント等を市を巻き込んで行っていけること。	地域の幼稚園へ月1回の遊び教室として午前中の授業に入らせてもらい、午後は先生方へなぜそのような動きになるのか?なぜそうなるのかを専門的に講義しています また地域の子育て教室や、子ども遊び教室、親子遊び教室を月2・3回依頼で行っており、地域の子ど建ての専門家であるという意識は高い施設である。	現在地域の幼稚園へ月1回遊び教室に入らせていただいておりますが、他の子ども園・幼稚園からも発達遊びを教えてほしいといった声をいただきます。遊びと発達が大きく関わっていることを伝えていける機会として、地域の子育て教室や園での勉強会は今後も大切にしていけたらと思っています。
3	発育発達の個性や個人差に最大限配慮した個別支援が行えるところ。	運動発達の理論や運動遊びを個別に日々療育として行い、それを利用者の保護者へフィードバックする機会を、勉強会やお茶会として年間6回ほど行っています。	運動発達の理論の学びをさらに深め、日々の療育に活かしていきます。茶話会・勉強会も継続して行い、保護者に日頃の療育内容を伝え、実際に体験してもらうなどの機会を設けます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちの集団生活適応のための前段階として、また発育発達の個性を考えてのマンツーマン療育が法人の方針であるため、職員の休みがとりにくいこと、子どもファーストすぎて職員が疲れすぎること。	療育の質としては完璧ではあるが、職員の安全や心理的ストレスは多大であるため、管理者および法人の幹部は難しい課題として考えています。	子どもファーストである部分は大切にしながら、発達支援の専門家としてまずは自分の身体を知ること、その上で無理をしないこと、休暇を取れるように療育の方法を工夫していくことなど、出来ることから工夫を重ねていくことが必要になるかと思えます。職場内で気軽に相談できる体制を整えたいと考えています。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童支援センターえがお

公表日 年 月 日

利用児童数 R7年2月5日 現在 90名

回収数

33

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	5	0	2	初めて行った時は、狭い空間の中に器具がみっちり入っているように感じましたが、通ううちに空間を上手く利用して配置されているとわかりました。 施設自体は広いとは思えないが、公園や芦田に行くなどされ工夫されていると感じる。また、本人が落ち着いて過ごしたい時に別室に行くこともでき安心している。 狭い、出来ることが限られるかなと思うので、もっと広げればできることも広がるのかなと思う。	狭さを感じないような環境設定、遊具配置を心掛けておりますが、ご利用人数により狭い空間になることがあり、申し訳なく感じております。制作活動やパズル等の机上での活動については、2階のセミナールームも活用しながら療育を進めています。静と動の活動を分け、個々にあった療育を行っていきたくと考えています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	4	0	4	どの先生にも安心して任せられます。	ありがとうございます。 全職員が研修などで専門的知識を学んで療育をさせていただいております。 今後ともよろしく願っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	5	0	6	エレベーターが欲しい。	ありがとうございます。 現時点でエレベーターの設置予定はありませんが、3階までの階段で昇降が大変な時はいつでもご連絡ください。職員が階下までお迎えに上がります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	5	0	6	通所はじめのため、わからない。	新しい刺激が提供できるよう工夫していきます。今後ともよろしく願っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1	0	4	まだ通い始めたばかりでわからない。 子どもだけでなく、保護者の相談にも乗ってくれるのでありがたいです。 職員が利用者の様子を見て今必要だとと思われる支援（保護者から要望があった支援）を提供、提案するというよりは、利用者のやりたいことだけを支援している様に思う。	ありがとうございます。 個別支援計画のご説明時以外にも個別面談が可能ですので、いつでもご連絡ください。 楽しいと感じること、ワクワクすることが発達に繋がっていくという部分を大切にしながら、個々に必要な動きに繋がる支援を今後も全力で行ってまいります。
	6 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、こどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28 ○	2	0	3	まだ通い始めたばかりでわからない。	一人一人の発達段階に応じた支援を全力でさせていただきます。今後ともよろしく願っています。
	7 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	29	2	0	2	伸ばしてほしいことを計画から読み取り、今日はここを強化しましたとか、これを伸ばすためにこれを実施しましたとか言うのがあればよかった。	ありがとうございます。 いつも簡単な説明になっており、申し訳ありません。より分かりやすくご説明できるよう工夫していきます。個別支援計画と照らし合わせて、今発達に必要な支援を全力で行っております。療育項目や運動についてのご質問はいつでも承っておりますので、ご連絡いただけたらと思います。
	8 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	2	0	5	毎回とても工夫され、子どもも楽しんでいる。 自由遊びすぎで、成長しているのかわからない。 施設内にあるおもちゃや設備が新しくなったり、何か追加された時は情報を発信してほしい。	ありがとうございます。建物の中でできる運動療育、外に出かける活動を市内外の公園や丹波市のえがお芦田を中心にしております。遊びの中でしっかりと五感を刺激し、一人一人の発達に合わせた、今必要な動きの元になる支援を全力で行っているところです。 環境設定（設備や遊具）の変更などは、その都度お知らせさせていただきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	3	3	14	記載なし	
	10 支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32	0	0	1	記載なし	
11 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	0	0	3	記載なし		

保護者への説明等	12	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	2	2	7	勉強会に参加させていただきました。通所ははじめのためまだわからない。	勉強会へのご参加、ありがとうございます。今後もご家族の皆様にご参加頂けるイベントや勉強会を計画していく予定です。ぜひご参加ください。お待ちしております。
	13	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	26 ○	5	0	2	送迎をお願いしているため、直接話す機会がないので、連絡帳のみの様子確認です。	療育についての質問はいつでも承っておりますのでご連絡いただけたらと思います。連絡帳につきましては、さらに分かりやすく丁寧にお伝えできるよう改善をしていきます。今後ともよろしくお願いたします。
	14	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23 ○	5	3	3	いつでも話しやすい雰囲気です。よくご相談に乗っていただけて感謝しています。	ありがとうございます。保護者の方も送迎時や面談時にご家庭の様子などたくさん情報を共有していただき、心より感謝しております。個別での面談も可能ですので、ご相談ください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。	21	4	2	6	通所ははじめのため、わからない。	えがおでは定期的に茶話会・勉強会を開催しています。今後も行予定しておりますので、ぜひご参加いただけたらと思います。
	16	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1	0	16	記載なし	
	17	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	30 ○	2	0	1	通所ははじめのため、わからない。	お子様、保護者の方との意思疎通が円滑に行えるよう努力していきます。今後ともよろしくお願いたします。
	18	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	2	0	5	わからない。	えがおでは定期的に「えがお新聞」を発行し、普段の療育やイベントの様子を見て頂けるようにしています。公式ホームページもぜひご覧ください。
	19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	25	1	0	7	記載なし	
	非常時等の対応	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	3	0	14	記載なし
21		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	3	0	24	記載なし	
	22	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	3	0	0	いつも楽しみにしています。迎えに行っても出てこないほど楽しんでるようです。通う回数が増えると嬉しいです。	楽しみに来所してくださっていること、大変嬉しく感じております。当施設の方向性として、決められたことではなく、したいことを自分で選択して最後までやり切ること、五感二覚をしっかり刺激しながら発達の土台を整えていくことを大切にしております。通所回数については、なかなかご希望に添えず申し訳ありません。キャンセルが出ましたらすぐにご連絡をさせて頂きます。今後ともよろしくお願いたします。
	23	事業所の支援に満足していますか。	27 ○	4	1	1	せっかくマンツーマンでついてくれるので、弱い所を伸ばすよう介入していただくと嬉しい。ただそれらにお世話になった後、目に見えて本人の落ち着きや発散できたのだらうと思えるほど、ずっきりして帰ってきます。姿勢も自然と正されていることも驚きました。週一回くらい通えると思います。	ありがとうございます。ご利用時間の中で個別療育、集団療育をバランスよく行いながら、たくさんの刺激を入れられるよう療育を見直していきます。今後一人一人に合った、今発達に必要な支援を職員一同全力で行ってまいります。

満 足 度	24 自由記載	<ul style="list-style-type: none"> ・息子はいつもえがおの日を楽しみにしています。特に大きなトランポリンがお気に入りです。担当ではない先生とも触れ合ったり会話があったりして、大切な居場所になっています。空きが出ると連絡をもらえるのも嬉しいところです。いつもありがとうございます！ ・まだ通い始めたばかりで分からないことも多いですが、子どもが喜んで通っているので嬉しです。これから少しずつでも成長する姿が見られることを楽しみにしています。 ・いつも楽しみに利用させてもらっています。来年度も引き続き利用できれば嬉しいです。これからもよろしくお願いします。 ・子どものその日の状態に合わせた対応のおかげで楽しく通い続けられています。先生方には子どもの拠り所となっていていただき、本当に感謝しています。ありがとうございます。 ・いつもいろいろな遊具で療育を楽ませていただき、本当にありがとうございます。川遊びやクリスマスの楽しいイベントなども色々経験させていただいて良い刺激になり、とても嬉しく思います。 ・送迎がないと利用できない時もあり、なくなると利用できない状況をなくしてほしい。学校の短縮授業機関などは、それに合わせた利用ができるようにしてほしい。出かけるときがあるが、移動時間ばかり長くなるのではなく、療育時間を充実させてほしい。 ・自由な我が子に色々思うことはありますが、えがおに来るとこの子なりでいいんだと思えます。子どもだけでなく私自身も肩肘張らずにいられる場所になっています。 ・園への送迎がありとても助かっています。 ・いつも親身に相談に乗っていただき、子どもの様子をよく見ていただきありがとうございます。 ・半年に一回のアセスメントになるので、もう少し短期間での個別の今の課題や、家でできることなどがわかれば良いと思います。 	<p>たくさんのご意見をありがとうございます。頂いたご意見を元に、職員一同さらに前向きに療育に取り組んでいきたいと思えます。反省点は次に活かし、より良い発達支援が実施できるよう努力いたします。今後とも児童支援センターえがおをよろしくお願いたします。</p>
-------------	---------	---	--